

コンピュータ演習

11. 情報リテラシー

目次

1. 前回のおさらい
2. 今日の内容
 - i. 情報リテラシー
 - ii. 情報リテラシーの進め方(再掲)
 - iii. Lesson4 ルールとマナーを学びましょう
 - iv. 練習問題 練習30 解説
 - v. Lesson5 ネットコミュニケーションを学びましょう
3. タイピングの基本(再掲)

初めに

1. 席自由とします。
2. モニタの電源を入れて下さい。資料がみれます。

HPの資料

<https://sammyppr.github.io/>

に置きます。これは学外からも閲覧可能です。予習復習にはもちろん、あれなんだっけー？みたいな時に利用してください。

前回のおさらい

1. 情報リテラシー

- Lesson3 不正アクセスを防ぎましょう
- 練習問題解説
- manabaのドリルについて

2. タイピング

今日の内容

シラバスでは

Section2 Word/STEP2/Lesson2 レポートに必要な機能を学びましょう

ですが、終わっています。

情報リテラシーの方を進めていきましょう。

情報リテラシー

これまで

STEP1 セキュリティを高めましょう

STEP2 情報モラルを学びましょう

Lesson1 情報社会の問題点を学びましょう

Lesson2 著作権について学びましょう

Lesson3 個人情報の保護について学びましょう

をやってきました。P.250-P.275まで終わりました。

ちょっとよくわからないと言う人は復習したりmanabaのドリルを使ったりしてみましょう。

わからないことがあれば質問受け付けます。

情報リテラシーの進め方(再掲)

講義形式？

講義形式で情報リテラシーを教えると、ほぼ聞いてくれません(泣)。

ということで、去年からリアルタイムで内容をWordでまとめてもらおうということを始めました。

Wordのレポート作成機能に慣れてもらおう、という意味もあります。

タイピングのスピードなど人それぞれだと思いますので、重要なポイントをまとめていきましょう。

写真撮ってくれる人もいるけど、HPにスライド上がってます。

ということで今日の課題は

- レポートタイトル「STEP2 情報モラルを学びましょう/Lesson4-5」
- 内容を重要なことを中心にレポートとしてまとめよう
- 表紙必須(余白：やや狭い 行数：30行)
- ページは表紙に入れず、2枚目に1を入れよう。
- 本文には見出しも入れよう。(大見出し・中見出し・小見出しを分けよう)

P.276-287が対象となります。

まず、表紙・ページ設定を行なってみましょう。

Lesson4 ルールとマナーを学びましょう

犯罪から身を守る

インターネット上の

- 楽をして大儲けをする
- 高額の商品を安く手に入れる

は、信用できない情報です。しかとしましょう。

- 有料コンテンツの閲覧代金の架空請求
- ネットオークション詐欺
- ネズミ講
-

にも気をつけましょう。常に「これは本当か?」「信用できるか?」と疑問を持つ姿勢が大事です。

体と心の健康を守る

パソコンを長時間使う生活をしていると、健康を害したり日常生活に支障をきたしたりすることがあります。

パソコン依存症の兆候がないかチェックする

(スマホもパソコンと基本同じです)

- 朝起きると、何よりも先にパソコンの電源を入れる
- ネットサーフィンやチャットで夜更かしし、翌日の授業や仕事に遅
- 刻したことがある
- 家族や友人と話すより、インターネットの談話室やメールでのやり取りの方が気楽である
- やらなければならないことをせずにパソコンを使うことがある
- 家族や友人から「パソコンの使いすぎ」を指摘されたことがあるもうやめようと思いながらも、パソコンを使い続けることがある

有害情報を制限する

- 出会い系サイト
- アダルトサイト
- 違法商品 (武器や薬物) などを売買するサイト
- 暴力的または残酷な表現のあるサイト

ネチケツト(死語)

ネット上でのエチケツトをネチケツトと呼んでいた時期がありました。 google トрендで見てください

匿名であること・文字によるコミュニケーションであることが、
様々な問題を引き起こすことがあります。
トラブルをおこさないように気をつけましょう。

メールに関するマナー

教科書から抜粋

- メールアドレスをきちんと確認しよう
- 件名は簡潔に明確に
- 署名をつけよう
- 文面は適度に礼儀正しく簡潔に
- 文字化けに気をつける
- 添付文書で大容量なものは送らない

インターネット利用のマナー

メール以外でも SNS, 掲示板などで人とコミュニケーションを取ることがあります。以下について気をつけましょう。テキストから抜粋

- 他人に対する節度や礼儀を守る
- 他人を誹謗中傷しない
- 他人になりすまさない
- 掲示板ではなりすましや自作自演があることをわきまえる
- 掲示板では論争をあおらない
- 他人の著作権を侵害しない
- うわさ・デマなどを拡散しない

(参考)Twitter リツイートの仕様を急に変更

2020/10/21 に急に仕様が変更となり、その後2020/12/17 に仕様が元に戻りました.

Twitter、リツイートの仕様を急に変更 引用RTがデフォに その
意外な理由

(参考)荒らしは放置

といわれてた時がありました。掲示板で意図的に投稿をたくさんし議論を荒らす人のことを「荒らし」とよんでいました。

しかし、個人的にこれ最近の見解としては微妙です。論破がいいかおいておいて、あきらかなデマを拡散する人は注意しないと、社会的に問題が起きる気がします。(起きています)

Dappiという社会的に影響のあるTwitterアカウントがデマ・フェイクニュースを拡散してたとして、現在裁判が起きています。

(参考)「極端な人」はとにかく発信する？

本が出ているようです。軽く紹介します。

<https://shinsho.kobunsha.com/n/n60167ac3f84f>

ネットでの売買をするときの注意

- 相手が実在することを確認する
- 注文に関する履歴を保存しておく
- 個人情報を入力するときは暗号化されていることを確認する

その他のマナー

- 組織 (学校・会社等) に属している場合は、組織内ルールに従う

練習問題 練習30 解説

練習30 I

1. × チェーンメールは転送してはいけません。
2. × システム管理者はメールを閲覧できます。私用メールで懲罰を課される場合もあります。
3. ○ ソフトウェアのヘルプや、ホームページのサポート情報、質問しようとする掲示板のログなどで調べてもわからない場合は、使用ソフト名、バージョン、操作状況などを詳しく書いて質問しましょう。回答者は、自分の時間を割いて答えてくれているので、調べるのが面倒くさいからといって安易に質問してはいけません。
4. × 必要なら、その友人が送っているはずです。勝手に転送してはいけません。

練習301

- 5. × あいさつや敬語も必要です。
- 6. × 初心者に対しては寛大な態度で、違反する理由と対処方法を教えましょう。
- 7. × ネットオークション詐欺、またはソフトウェアが正規のものではない可能性があります。よく確認しましょう。
- 8. × エスカレートするだけで解決しないうえ、自分まで掲示板の主催者から出入り禁止にされる恐れがあります。まず静観し、いつまでも治らない場合は、掲示板の主催者に相談するか、その掲示板で発言するのをやめましょう。

Lesson5 ネットコミュニケーションを学びましょう

インターネット上で情報を発信する

トラブルを避けるためにも、マナーやモラルを守った情報発信を心がけましょう。

何を伝えたいのか目的を明確にする

- 何を伝えたいのか明確にし
- わかりやすい表現で情報を発信する
ようにしましょう。

何を伝えたいかわからない情報は、情報を受け取った人にストレスを与えます。

情報の内容に責任を持つ

- 正しい情報を発信するよう努める
- 意見と事実を区別して書く
- 批判を受け入れる

フェイクニュースという言葉が流行っていますが、フェイクニュースの発信源にならないように、騙されないようにしましょう。

批判されても、「そういう意見もある」とか「自分が間違えてた」とか大人な対応をしましょう。

読み手に不快感を与えない

- 読み手の気持ちに配慮する
- 公序良俗に反する内容を扱わない
- 著作権に注意する
- 個人情報情報を公開しない

利用しやすさを考える

サイトやブログを作成する場合、文字の大きさや配色など、誰にでも利用しやすい表現を心がけましょう

見てもらえるよう工夫する

発信する情報を見てもらうには、信頼が必要です。

地道な信頼構築に心がけましょう。

1対1・特定多数・不特定多数のコミュニケーション

自分が責任を取れる範囲で、節度を持った発言を心がけましょう。

即座に発信できることはネットコミュニケーションの魅力のひとつですが、トラブルや炎上が起きる可能性もあります。

1対1

- 発信する情報に相手の中傷するような不適切な内容が含まれていないか注意
- 利用するタイミングや頻度に注意

1 対多 (特定多数)

- 他人の肖像権・個人情報など発信する場合には事前確認をとる
- 個人のプロフィールの公開範囲を確認して設定

1 対多 (不特定多数)

- 軽率な発言をしない
- 審議不確かな情報を流さない
- 誤解を招く投稿をしない

様々なネットコミュニケーションツール

新しいツールが次々と生まれているため特徴を理解し、目的に応じて使い分けましょう。

LINE

電話番号に紐づく ID を基本にしているため、より実生活と密接に繋がる人とだけコミュニケーションがとれます。

- 1 対 1
- 1 対 特定多数

のコミュニケーションが基本となります。

素性をよく知らない人を簡単に登録しないように注意しましょう。

最近では1対不特定多数のオープンチャットもありますね

Twitter

実名ではなくニックネームのため匿名性が高い情報ツールです。

よって、「1 対不特定多数」を基本としたコミュニケーションツールです。

拡散力が大きいのでより広い層の人と繋がる目的を持った人にとって有用なツールです。

しかし、拡散力が多いため、細心の注意が必要です。

Facebook

実名登録が原則のツールで、実生活の知り合いと実名でコミュニケーションがとれるのが特徴です。

それぞれのツールを比較してみよう

<https://www.comnico.jp/we-love-social/sns-users>

トラブルの具体例

- 自身のブログで、ある商品についての不満を思いつくままに書き込んだところ、大量の批判コメントが書き込まれ、炎上した
- 掲示板で、自分の書き込みに批判的なコメントが寄せられたことをきっかけに、他の利用者と激しい言い争いになり、最終的には掲示板の利用を禁止されてしまった
- SNS で、バイト先の内部事情を投稿していたら、そのことが職場に知られて解雇された
- 冗談のつもりで、犯罪行為を告白するような書き込みをしたら、警察から呼び出しがかかり、厳重注意処分を受けた

最近の例

発言をリツイートしただけで法的措置を取ると明言する人がいるようです。

<https://www.kk-bestsellers.com/articles/-/1469756/>

まとめ

あなたにとってはほんの軽い気持ちでの発言だったとしても、
「不特定多数の人から見られている」ということを常に意識しておかなければなりません。

本当に気をつけてください。

情報リテラシー理解度確認テスト

情報リテラシーこれで一通り学んだことになります。
理解度テストを授業時間内に14回目に予定しています。
manabaのドリルを使って復習しておきましょう。

提出

今日作成したレポートをmanabaのレポートから提出してください。

タイピングの基本(再掲)

e-typing

- e-typingのアカウント作成がおわっていない人は作成しましょう。
- 200を目指しましょう。
- ホームポジションを確実に覚えましょう。
- e-typingの基礎練習をしっかりとやって、場所を覚えよう
- ひらがな・単語に慣れていこう

e-typing

レベルはどうなってるの？

タッチタイピングの基本

- ホームポジションを忠実に守る
- ホームポジションから動いたら、必ずホームポジションに戻る
- 下を見ない

e-typingでは

どの指を使ってどのキーを押すか

を示してくれます。正しい指を使いましょう。そして、必ずホームポジションに戻りましょう。

ホームポジション

F,Jにポッチがついているのわかりますか？

ここに人差し指がきます。

(まれにD,Kにポッチがついているキーボードもあります)

攻略法

- キーの位置を覚える
 - 練習メニューの基礎練習を使って
 - 中段左手・中段右手・中段全部
 - 上段左手・上段右手・上段全部
 - 下段左手・下段右手・下段全部
 - 全部のキーを制覇
 - 基本練習を使って
 - 50音に慣れる
 - 単語に慣れる
 - 応用演習を使って
 - 色々な文章に慣れる

最初はイライラするけど

キーボードの位置を覚えるのに役立つツールは「タオル」です。

強制的にキーボードを見えなくします。その状態で、基礎練習をすれば必ず場所を覚えることができます。

焦らないで！

コンピュータ演習の授業時間内だけではなかなか覚えられませんが、1日10～15分はやって欲しいです。

もっと時間をかけてくれば(1～2時間)、1週間で学ぶことも可能です。

- 集中してまずは場所を覚えることに専念
- 場所を覚えてから徐々にスピードアップ

が一番良いと思います。

やってみよう

基礎練習を（可能であればタオルを手にかけて）やってみましょう。

最後、トップページから腕試しレベルチェックを行なってmanabaのアンケートから提出して下さい。

終わり